

中京病院 35 病棟に入院された患者様

「COVID-19 専用病棟に入院した患者の療養生活に対する思いの調査研究」  
に関する研究協力をお願い

謹啓 残暑お見舞い申し上げます。

立秋を過ぎてもなお暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、新型コロナウイルス感染症（以下 COVID-19 と記す）は、2019 年 12 月初旬に、中国の武漢市で第 1 例目の感染者が報告されてから、わずか数カ月ほどの間にパンデミックと言われる世界的な流行となりました。我が国においても、各都道府県で医療提供体制の整備が進められ、当病棟は、2021 年 4 月末より COVID-19 軽症・中等症の専用病棟として稼働を開始しました。当院では初めての感染症専用病棟となり、罹患された患者様が一日でも早く回復できるよう、スタッフ一丸となり療養環境の整備を進めて参りました。感染症対策のため、入院中ご不便をおかけしたことも多くあったと思います。専用病棟として稼働してから 1 年が経過し、このたび「COVID-19 専用病棟に入院した患者の療養生活に対する思い」について調査研究を行うこととなりました。入院患者様の経験を明らかにすることで、感染症対応下での今後の看護援助及び医療体制の充実に向けた手がかりを得ることができると考えています。

この説明書では、研究の概要を示しております。お忙しい中恐れ入りますが、ご一読いただき、研究内容をご理解いただいたうえで、研究参加についてご検討いただきたく存じます。つきましては、下記の内容をお読みいただき、ご不明な点は遠慮なくご質問ください。何卒よろしくお願い申し上げます。

時節柄、くれぐれもご自愛下さい。

謹白

記

1. 研究参加の自由について

研究への協力は皆様の自由意思に基づくものであり、アンケート調査にご協力いただけない場合でも不利益を受けることはありません。別紙のアンケート調査票の同意欄にチェックを入れていただき、アンケートの提出を以って、研究同意とさせていただきます。

2. 同意の撤回について

無記名での調査用紙回収であり、提出後は個人の特定ができないため、アンケートの提出後に研究撤回はできません。

3. 研究の許可を受けていること

この研究は、中京病院看護研究倫理審査会の承認を受けています。特定の企業等から支援を受けて行うものではなく、利益相反は存在しません。

4. 研究の目的・意義

この研究の目的は、COVID-19 の診断により、専用病棟に入院された患者様の入院生活に対する思いを調査し、今後の感染症病棟における医療・看護の質の向上を図ることです。入院患者様の経験を明らかにすることで、今後の看護支援及び医療体制の充実に向けた手がかりを得ることができると考えています。

## 5. 研究方法及び期間

### 1) 調査期間

2022年8月～9月

### 2) 研究期間

2022年4月～2023年2月

### 3) 研究の対象

2021年5月～2022年3月までにCOVID-19の診断があり、中京病院35病棟に1週間以上入院された成人の患者様。(ご家族と同室入院、認知症の診断のある方、外国の方を除く)

### 4) 研究方法

無記名の自記式質問紙を用いた郵送調査を実施します。調査項目は入院中の療養生活に関する項目で、回答に要する時間は約15分です。本研究に協力していただける場合、質問紙の前文内にある研究参加同意文にチェックをしてください。そのうえで、質問にお答えいただき、返信用封筒に入れてご返送ください。質問紙の回収期間は2022年9月末日までとします。なお、記載途中で辛い経験を想起した場合は中断してください。

## 6. 個人情報の取り扱い

アンケートは無記名で行いますので、個人が特定されることはありません。

研究の成果は、院内外での発表を考えています。その際、個人が特定される情報を公表することはなく、個人情報は守られます。

回収したアンケートは、研究者が責任をもって厳重に院内で管理し、本研究以外に使用することはありません。また、研究終了後は、適切な方法で廃棄します。

## 7. 本研究に関する問い合わせ

研究(アンケート)に関する質問や疑問が生じた場合は、下記連絡先までお問合せください。

<連絡先>

独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 35病棟

〒457-8510

愛知県名古屋市南区三条1-1-10

電話：052-691-7151(代表) (内線 3550)

研究代表者 大野 小百合

研究責任者 水上 朋子

## 8. 同封資料

(1) 質問紙 1部

(2) 質問紙の返信用封筒 1枚

以上

# COVID-19専用病棟に入院した患者の 療養生活に対する思いの調査

専用病棟として稼働し1年が経過し、このたび「COVID-19専用病棟に入院した患者の療養生活に対する思い」について調査研究を行うこととなりました。

入院患者様の経験を明らかにすることで、感染症対応下での今後の看護援助及び医療体制の充実に向けた手がかりを得ることができると考えています。

お忙しい中恐れ入りますが、同封の説明文をご一読いただき、研究内容をご理解いただいたうえで、研究参加についてご検討いただきたく存じます。

ご協力いただける方はアンケートにご記載の上、返信用封筒にてご返送くださいますようお願い致します。

独立行政法人地域医療機能推進機構

中京病院 35病棟

研究代表者 大野 小百合

研究責任者 水上 朋子